

外国語教育メディア学会関西支部
第6次基礎理論研究部会 第8回研究例会開催のご案内

部会長 藪内 智(京都精華大学)
副部会長 里井久輝(摂南大学)

1.日時: 2009年12月20日(日)例会:13:00-17:00

*時間厳守でお願い致します。

*ただし、言語産出プロジェクトメンバーの方は11:00より実施いたします。

*時間厳守でお願い致します。

2.場所: 〒530-0013 大阪市北区茶屋町19-19 アプロースタワー14階

関西学院大学大阪梅田キャンパス(K.G.ハブスクエア大阪)

http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/index.html

3.内容:

(1) 輪読: 担当 門田 修平(関西学院大学)

Bent, Bradlow and Smith (2007). Segmental errors in different word positions and their effects on intelligibility of non-native speech. In Bohn, O.-S. & Munro, M.J. (Eds), Language experience in second language speech learning: In honor of James Emil Flege, P331-347. Amsterdam and Philadelphia: John Benjamins.

《休憩》

(2) 研究発表: 担当 森下 美和(神戸学院大学)

題目「日本人英語学習者の動詞の語彙表象に関する基礎的研究 —統語的プライミング実験による検討—」

(敬称略)

事務局: 中西弘, 杉浦香織

連絡先: oliver51twist@gmail.com